

全員が元気に登校し、一人一人のよさが輝く学校をめざして



みのり

学校だより 第8号

令和4年11月25日(金)

東根市立小田島小学校

文責 校長 吉田紀子

のびのび表現する力

「いなほ祭」では、子どもたちの生き生きとした姿や真剣な表情がたくさん見られました。コロナ禍において、大きな声で歌うこと、楽器を演奏すること、マスクを外した表情を互いに見ることができない日々が続いています。その中で、仲間と心をつなげてのびのびと楽しく表現し、物事を成し遂げる小田島っ子の姿は輝いていました。

日常の授業においても、**声を出して読むこと**、自分の考えをノートに分かりやすく**書き記すこと**、ペアやグループ、学級全体の友達に**話して伝えること**を大事にした学習を積み上げています。伝える相手を見ることが、区切って話すこと、場に応じた声の大きさなどの発信する側のスキル。聞く側も受容的に聞いたり、自分と比べながら聞いたりして感想や意見を返すスキル。どちらも、何度も経験しながら自信をつけています。

毎日の生活においても、自分の気持ちを素直な言葉にして表現できると、友達と円滑につながることができます。そんな子どもの表現を温かく受け止め、価値付けていきたいものです。



2年歌・合奏「みんななかよし世界の仲間」



1年ダンス「ツバメ」「ミックスナッツ」



3年劇「大きなかぶ？」



4年歌・リコーダー・ダンス
「校歌・歌のにじ・新世界」

5年合奏
「RPG」「虹」



6年創作劇「歴史の旅に出かけよう」